

**日本環境安全事業株式会社入札監視委員会**  
(平成20年度) 議事概要

日本環境安全事業株式会社入札監視委員会の平成20年度委員会が、去る10月16日、日本環境安全事業株式会社本社において開催されましたので、議事の概要についてお知らせいたします。

開催日及び場所	平成20年10月16日(木) 日本環境安全事業(株)A会議室		
委員	委員長 炭谷 茂 (社会福祉法人恩賜財団済生会理事長) 委員 菅野 雄 (福島大学名誉教授) 早川 哲夫 (麻布大学生命・環境科学部環境科学科教授)		
審議対象期間	平成19年1月1日～平成20年3月31日		
抽出案件	工事総件数	15件	運転・点検・工事に関する調査16件 (備考)
一般競争		1件	0件
指名競争		1件	2件
随意契約		9件	11件
随意契約(競争性の認められるもの)		0件	3件
継続契約		4件	0件
	意見・質問		回答
委員からの意見・質問、それに対する回答	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	いろいろな観点から質問、指摘をさせてもらったが、契約は適正に行われている。 PCBの処理については安全性が何よりも重視される。経済性を追求すると共に国民の信頼を裏切らないように安全、確実に行って欲しい。		

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問、それに対する回答</p>	<p>1. 今期の発注について</p> <p>○ 北九州2期は一般競争2回不調のため随意契約となったとのことであるが、その原因は価格か。</p> <p>○ 修繕、点検及び継続する工事契約はなぜ随契なのか。</p> <p>○ 随意契約した価格の適正さの確認はどうしているのか。</p> <p>2. 抽出案件の審議</p> <p>(1) 一般競争入札 【北海道PCB廃棄物処理施設(増設)設置工事(設計業務)】</p> <p>○ 工事請負者に運転コストまで見積もらせている理由は何か。</p> <p>(2) 指名競争入札 【東京屋外倉庫新築工事】</p> <p>○ 指名競争で辞退の多かった理由は。</p>	<p>○ 1回目は技術提案審査で、2回目は価格で不成立となった。</p> <p>○ 修繕及び点検については、当該施設は特殊な施設であるため設備に精通している者でなければ実施できない。 継続する工事契約については、一般競争を行った結果をもとに設計と工事に区分したもので、競争性のある随意契約と整理している。</p> <p>○ 下見積を徴し、内容を分析及び確認して予定価格を算定している。当社としても経験から知見を重ねつつあり、よりシビアな目で見積もりの分析確認を強化し、予定価格をより適正なものにしていきたい。</p> <p>○ 認定されたPCB処理技術は様々であり、それによって施設費及び運転費用も異なっている。このため、施設費と運転費の見込みを総合的にみて判断する必要がある。</p> <p>○ 見積の積算に負担がかかるため、辞退者が増えたと思われる。</p>

## <議事概要参考>

日本環境安全事業株式会社入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年法律第127号）の趣旨を踏まえ設置された第三者機関です。

同委員会の任務は、下記のとおりです。

- ① 当社が発注したPCB廃棄物処理事業に係る工事等に関し、入札・契約手続の運用状況について報告を受けること。
- ② 当該工事の中から委員会が無作為に抽出した工事について、一般競争参加資格の設定の理由及び経緯または指名競争入札に係る指名の理由及び経過等について審議し、不適切な点または改善すべき点があると認めた場合に、当社の社長に対して意見の具申を行うこと。
- ③ 公募型及び通常指名競争入札並びに随意契約における入札・契約手続に係る再苦情処理を行うこと。

### 問い合わせ先

東京都港区芝1-7-17住友不動産芝ビル3号館4F

日本環境安全事業株式会社管理部

入札監視委員会事務局

契約・購買課長 齋藤 章

TEL 03-5765-1915

以上